

医誠会物流管理システム

患者中心のバリューシステム(価値連鎖)の構築

インソースとアウトソースの最適化、専門化・細分化・高度化・複雑化した高度急性期病院における物流管理システム



RFID導入により管理のIT化

物流倉庫(ロジスティクスセンター) 敷地 236坪、延べ床面積 630m²

購買管理事業部に各部署から専門の医療スタッフを配置(8名)
(看護部、薬剤部、臨床検査部、診療放射線部、臨床工学部、リハビリテーション部、栄養管理部、医療情報部)

物流を one-stop で行うことで物の流れから管理までを解決
グループで物流倉庫を構え、運搬役のメッセンジャーを配置
見積り・価格交渉・発注・納品、グループ内有効活用などを一元化して解決

ワンストップ管理 入荷 ▶ 検品 ▶ 保管 ▶ 出荷

在庫量 10日~1.5ヶ月分、コロナ対応などの感染対策品は3ヶ月分

専用車両 トラック3台、ワンBOXカー2台、フォークリフト1台

 ホロニクスヘルスケア(株)



医療法人医誠会

各事業部の使用品目数

看護部
2400品目

薬剤部
84品目

臨床検査部
506品目

診療放射線部
331品目

臨床工学部
656品目

リハビリテーション部
53品目

栄養管理部
240品目

(医誠会国際総合病院 560床)

病院主導型 SPD(定数配置・適正管理)

ロジスティクスセンター(物流倉庫)

院内 SPD

メッセンジャー(8人体制)

全部署(all departments)

薬剤は院内処方
病棟への薬剤搬送(自立搬送ロボット HOSPI 1台)
清掃ロボット(VACCUM40 1台、Scrubber50 1台)

メリット

- ホロニクスグループの取扱い製品の一元管理
- 事務作業の効率化、不良在庫の削減
- メーカーとの直接取引、大量仕入れによるコストダウン
- 医療現場スタッフの負担軽減(環境整備)
- 医療現場への安定的な供給(医療安全)

ホロニクスグループ 18施設を対応しています

グループ機器・器具・IT機器

総数 51,614台(1601種類)

倉庫医療材料等管理品物量

5000品目以上、100,000個以上